

新型コロナウイルス感染症にかかる学校の臨時休業等について

牧之原市の小中学校では、新型コロナウイルス感染症にかかる学校の臨時休業（学級閉鎖等）について、児童・生徒から学校内で感染が広がらないよう、次のような対応をしています。

- ・ 児童・生徒から陽性者が出た場合、陽性判定が出た（検査をした）当日を含む前3日間に登校していたか否かで学級閉鎖を検討
- ・ 陽性者が出ていない場合でも、発熱等の症状がある児童・生徒が増えていく傾向がある場合は、陽性者が出る前でも学級閉鎖を検討

これは、文部科学省が定める「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の基準よりさらに早期の学級閉鎖等の対応をしているものです。

また、臨時休業中の学びの保障としては、長期の学級閉鎖、陽性者又は濃厚接触者児童・生徒、自主欠席の児童・生徒には、一人一台端末を家庭に持ち帰り、オンライン授業や健康観察などを行っています。

感染拡大防止のため、保護者の皆様、ご家族の皆様のご理解をご協力をお願いします。

<保護者の皆様にあらためてお願いしたい事項>

- ・ お子様に体調不良など風邪症状がみられた場合は、登校せずに医療機関の受診をお願いします。
- ・ また、ご家族の方が発熱等風邪症状がある場合は、お子様の登校を控えるようお願いいたします。
- ・ 現在、多くの感染は家庭内感染が要因となっています。家庭内での感染対策を徹底するとともに、ご家族などが感染した場合は、早期に学校へご連絡をし、自宅待機をお願いします。